

入賞おめでとう

市民の皆さんがスポーツ活動を通してお互いにふれあい、生涯にわたりスポーツ活動が続けられるよう、スポーツ大会で入賞等をされた方々に支援金をお渡ししています。

令和4年8月から令和5年1月までに申請された方々です (敬称略)

出 場 者	大 会 名	結 果
平 野 柚 希	第31回全日本ドッジボール選手権全国大会	準優勝
松 村 一 喜	第64回関東高等学校ボクシング大会	男子ピン級(48kg以下) 準優勝
大 鹿 統 毅	K-1 甲子園 2022(キックボクシング競技)	-55kgトーナメント優勝
西 村 友 翔	2022 WORLD HIP HOP DANCE CHAMPIONSHIP	バーシティ部門 優勝
太 田 咲 良	2022 WORLD HIP HOP DANCE CHAMPIONSHIP	バーシティ部門 優勝
安居院 爽 楽	2022 WORLD HIP HOP DANCE CHAMPIONSHIP	バーシティ部門 優勝
今 井 楓 夏	2022 WORLD HIP HOP DANCE CHAMPIONSHIP	ジュニア部門 準優勝
平 塚 く ら ぶ	2022年度(第12回)関東9人制バレーボール社会人男女優勝大会	第2位
平 栗 邦 光	第39回全日本実業団パワーリフティング選手権大会	男子マスタースⅢ74kg級 優勝
出 口 純 一	第35回全国ラージボール卓球大会	男子シングルス 75歳 ベスト8
佐 竹 隼	令和3年度(2022年)JOC ジュニアオリンピックカップ第41回全国高等学校空手道選手権大会	男子個人組手 -61kg 第5位
はつらつ神奈川 新 井 秀 文 大 山 徹 八百坂 和 昭 千 田 の ぶ 子 海老原 勝 恵 広瀬 千鶴子	ねんりんピックかながわ 2022(バウンドテニス競技)	チーム別対抗 BT ラリー戦 優勝
神奈川カモメC 加 藤 一 郎 山 口 貞 夫 庄 司 辰 美	ねんりんピックかながわ 2022(スポーツウエルネス吹矢競技)	団体戦男子 第5位
田 代 千 知 子	第39回全日本シニアバドミントン選手権大会	70歳以上混合ダブルス 第3位
田 代 聡 美	第39回全日本シニアバドミントン選手権大会	45歳以上女子ダブルス/混合ダブルス ベスト8
栗 田 東 雄	第39回全日本シニアバドミントン選手権大会	75歳以上男子ダブルス 第2位
加 藤 啓 一	第41回全日本クラブ卓球選手権大会	男子65歳以上の部 ベスト8
長 谷 川 妙 子	第41回全日本クラブ卓球選手権大会	女子65歳以上の部団体 第3位
齋 藤 龍	第62回全国中学校水泳競技会	男子200m平泳ぎ 第3位
松 本 拓 己	内閣総理大臣杯第64回全国空手道選手権大会	個人戦男子組手の部 第5位
岸 間 千 明	内閣総理大臣杯第64回全国空手道選手権大会	団体戦一般形の部 第6位
中 村 星 優	内閣総理大臣杯第64回全国空手道選手権大会	団体戦高校生組手の部 第3位
中 村 悠 星	第46回関東地区空手道選手権大会	小学5年男子組手の部 第3位
鈴 木 南 帆	第46回関東地区空手道選手権大会	小学6年女子組手の部 第3位
清 谷 佳 正	第11回全日本スポーツウエルネス吹矢選手権大会	男子8mクラス 第8位

申請の方法

対象は、国際・全国・関東大会に出場し、かつ優秀な成績を収めた(※1)、平塚市在住の個人、または団体です。申請される方は、当財団に必要書類(※2)を持参の上、大会終了後に申請してください。

各大会で優秀な成績を収められても、申請がないと認められませんので、ご注意ください。(予選会のあるものに限りです。)
なお、全国・関東大会については、申請対象が同じ種類での全国・関東大会である場合は、これを同一大会とみなし、申請者が希望するいずれかの大会の1回のみ申請できます。

また、全国大会に出場した小・中・高校生の個人・団体には記念品を贈呈します。こちらも申請が必要となりますので、当財団に必要書類(※2)をご持参の上、申請してください。

※1 以下の内容に掲げる成績等を収められた個人、または団体が対象となります。

①国際規模の大会に出場 ②全国規模の大会に出場し、8位以上の成績 ③関東規模の大会に出場し、3位以上の成績

※2 大会等の要項・出場者名簿・予選会の結果または推薦状・各大会の結果が分かる書類(成績表等)

支援金の額

大会の種類	国際大会	全国大会	関東大会
個 人	20,000円	10,000円	5,000円
団 体	50,000円	30,000円	20,000円

※県内又はオンライン、バーチャル等で開催される大会に係る支援金の額は半額となります。

会場使用料支援金

市内に居住する者で組織する団体が主催する全市的に一般市民を対象とした大会に係る会場使用料(付属施設使用料を除く)について、当該団体の申請により、支援しています。

会場使用料の支援の範囲は、1団体1年度につき1回とし、大会の開催に係る1日分の会場使用料の額の半額とします。

(ただし、上限は3万円です。)